



HCTC

since 1973

ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

コート取り当番クラブ

3月	4月分のコート	萩山A
4月	5月分のコート	萩山B
5月	6月分のコート	諏訪A

発行責任者・松井貞二
住所 東村山市恩多町
5-49-47

編集責任者・朝倉 守
電話 042-393-7646

第1回運営委員会報告

H11. 2.14・・・スポーツセンター

☆☆ 報告・連絡事項 ☆☆

会長 ・総会で提起された課題の検討など、今年1年よろしくお願ひします。

・市営コート、七中コートの団体登録の申請をしました。
・四中コートの利用はソフトテニスのみで、硬式は受けられませんでした。

・東村山高校コートは今後利用申請します。

連盟 ・春季市民体育大会の申し込み

3/7, 3/14(日)10~12時 スポーツセンター スポーツクラブ

1ペア 1200円 日程等詳細は2/15市報をご覧ください。

副会長 ・柳杯MD団体戦の実行委員会を6月から活動したいので、各クラブ2名担当者を決めて下さい。

・市民テ団体加入のテニス保険、及び、イベント時の保険について調査の中間報告。

会計部 ・クラブ運営費を各クラブに振込みました。

技術部 ・2/11 10~12時 中級スクール 16名参加

・2/27 技術部会

・3/21 多摩市と技術部の対外試合

・3/22 10~12時 中級スクール 久米川コート

・3/22 森川教室(予定)

・3/28 初心、初級、Jrスクール 第I期最終日

広報部 ・会員名簿を印刷配布しました。

・2/21 9:30~ 広報部会 スポーツセンター スポーツクラブ

事務局 ・2/2 コート整備に関する要望について市に提出しました。内容は、久米川コートの特にローラー掛けを含むコート整備についての考えかを質すとともに話し合いの場を設けることです。2/9 コートは整備後の貸出が前提であること。整備については市の職員2~3名が年間約50回行い、一部の定期利用団体も行っているとの現状の説明がありました。

・2/2 19時~ 研修室 市営テニスコート団体使用説明会
出席者 松井会長、安彦事務局長

・ナイター会員を右記のとおり募集します。

・2/11 コート取りチーフ説明会

・2月の七中コート 2/7 強化練習スクール 2/11 美住

2/14 美住 2/21 恩多 2/28 美住

** 3月のコート情報 **

久米川コート

曜日	時間	練習日
土曜日	9:00~17:00	6日, 13日, 20日, 27日
日曜日	8:00~17:00	7日, 14日, 21日, 22日, 28日
恩多コート(早朝)		D, Eコート
土曜日	7:00~9:00	6日, 13日, 20日, 27日
日曜日	7:00~9:00	7日, 14日, 21日, 22日, 28日
恩多コート(ナイター)		3月は休止期間です
東村山高校コート		13:00~17:00
6日(土) 美住クラブ	7日(日) 恩多クラブ	

☆☆ クラブ報告 ☆☆

恩多クラブ ・1/31 15~17時 七中で練習会

・2/21 13~16時 七中で練習会

萩山クラブ ・1/23 新年会、新人顔合わせ 23名参加

青葉クラブ ・2/6 セルティスで練習会 24名参加

・2/28 昼食会(旧役員慰労会、新入会員歓迎会、新年会)

諏訪クラブ ・1/31 新年会 23名参加

美住クラブ ・1/15 七中ミニ練習会

・1/16 総会、新入会員歓迎会、新年会 約40名参加

・2/14, 28 七中ミニ練習会

・3/22 13~17時 西武ドームで練習会

☆☆ 討 議 ☆☆

・七中コート利用申込み調整

3/7 強化練習 3/14 美住 3/28 恩多

(他団体と申込が重複したときは、利用できないことがあります。)

・練習会、合宿のニューボール使用個数を倉庫に表示します。(練習会4個/日、合宿8個/日)

・スクール参加は時間を厳守して下さい。

初心・初級スクールの前後半通しての参加は禁止です

☆☆ ナイター会員募集 ◎☆☆

3/20日までに各クラブ会長に申し込み、

会費5000円を下記の口座に振り込んで下さい。

第一勧業銀行久米川支店 普通1344539

ヒガシムラヤマ、シンテニスクラブ、マツイテイジ

平成10年度総会議事録 1999年1月24日(日)
スポーツセンター 大会議室

出席者 41名

- 1. 開会宣言
2. 会長挨拶:新入会員に対するお願い。25周年を過ぎ会員数300人を越えコートの確保等会員の協力をお願いする。クラブ運営の協力、理解のお願い。
3. 前半議長・河野好明氏、後半議長・市川洋次郎氏
4. 平成10年度活動報告 運営委員会、技術部、広報部、会計部
質疑応答(敬称略)
荒巻(青葉):1月号ガット掲載にあるように早朝テニスコートの通年利用は、総会決定されたにも拘わらず運営委員会で覆すのはおかしい。
(回答):1月は従来通り。2月以降についてはコート取りの関係上総会の決定をまずに先行した。予算を含め本日の総会にはかかる。
大武(青葉):コート取り連絡の不徹底を指摘。
河野(美住):コート取り当番。
河嶋(萩山):若手とシニア区別の定義は。
田中(恩多):クラブ再編成について
(回答):11年度案検討で
以上の討議の後、賛成多数で平成10年度活動報告を承認した。

平成10年度運営委員会活動報告

- 1. 運営委員会の開催
市民テの円滑な運営を目的とし、毎月第2日曜日に運営委員会を開催した。開催回数13回(平成10年2月~平成11年1月)
討議内容
(1) 運営委員会議事進行のとりきめ
(2) 役員・各クラブ会長の各月の活動報告・計画の連絡
(3) 各行事・活動内容の確認・煮詰め
(4) 恩多コートの団体扱いについて、市への要請。(団体扱いはしないとの返事)
(5) 新入会員の資格について、在住とする。
(6) 故柳名誉会長の追悼文集『すまんな』2月中に清算。
(7) 市開催の恩多コート利用説明会 2/10 参加(松井・上田・安彦)
(8) 3/20 までナイター会員募集・23名応募あり、名簿作成。
(9) 5/12 市役所市民課の、コート説明会参加(松井・田中・安彦)
(10) 5/16 東村山高校にて東村山高校のコート利用の話し合い。(安彦)
(11) 6月末 東村山高校等で使用のセンターベルト、2本購入。
(12) 七中コートの利用方法について
*団体登録を市民テ(松井会長)事務局長(安彦)の名前とし、希望するクラブに割り当てた。
(13) ヴィクトリアの団体会員加盟について
*団体会員として継続加盟し、特典を受けられるようにした。会員証を各クラブ会長に配布して希望者に利用してもらった。(有効期限2年)
(14) 11/1・19時より、スポーツセンターにて新入会員オリエンテーション開催。
(15) 柳杯ミックス・ダブルス戦を11月8日に開催した。
(14チーム・140数名) 優勝チーム 美住クラブAチーム
コンソレ優勝チーム 青葉クラブCチーム
尚、故柳名誉会長御遺族からビール券の寄付あり、その用途について
(16) 25周年記念行事について
*25周年を記念して、ガット11月号と併せて特集号を発行した。また11月8日に行われた柳杯の前に記念式典を行い、25周年を記念して購入した折りたたみ式キャスター4台の贈呈式を行った。
(17) 若手とシニアの交流戦について。
(18) 早朝テニス部員の要請について。
(19) 小泉技術部長よりの技術部のあり方議論について
(アンケート集約中)
(20) テニス保険の加入・名簿作成。
(21) 忘年会の開催(担当 諏訪クラブ)
(22) 10年度会員名簿作成・印刷
(23) 10年度総会開催準備

1998年度技術部活動報告

- 1. 定期練習
(1)ジュニア、初心者、初級者を対象に定期的なレッスンを実施した。
(2)レッスンはI期(1月~3月)、II期(6月~12月)に分けて実施した。
(3)ジュニア、初心者、初級者の実施回数は次の通りである。
前半 : I期 3回、II期 15回 合計 18回 実施率 49%
後半 : I期 4回、II期 15回 合計 19回 実施率 52%
ジュニア : I期 3回、II期 15回 合計 18回 実施率 49%
尚ジュニアは前半だけでの実施とした。
(4)前年に引き続き受講希望者を事前に募集する登録制を採用した。受講者数は次の通りであった。
I期の受講率が良かったためII期も同じ受講者で行った。
前半 : I期 18名、II期 17名 合計35名
後半 : I期 33名、II期 30名 合計63名
ジュニア : I期 9名、II期 10名 合計19名
(5)出席表を作成し毎回点呼した。受講出席率は次の通りであった。
前半 29%、後半 47%、ジュニア 37%
(6)レッスンは予め準備したカリキュラムに従って行った。
(7)ジュニア、初心者、初級者には技術部員を31名それぞれ各クラス毎に分担及び順番を決めて球出しを行った。
(8)祝日を利用した中級スクールを5回実施した。(延べ人数は107名)
(9)毎月第一日曜日を中心に第七中を利用して若手スクールを12回実施した。(延べ人数は約200名であった)
2. ボール管理
1998年のボール購入数は合計1,198缶(2個入りで換算)であり、購入金額は合計582,257円であった。
古いボールの処理は一般会員にも呼びかけ廃棄を行った。
3. その他
(1)技術部の合宿を9月12日、13日に行い18名が参加した。
(2)JSS森川コーチによる指導者レッスンを2月11日に行い17名が参加した。
(3)他クラブとの親善試合を3月1日「西川口テニスクラブ」、7月26日「多摩市貝取クラブ」を予定していたが何れも雨のため中止となった。
(4)技術部あり方議論を継続的に行い、運営や体制について整理をした。

平成10年度広報部会活動報告

1999.1.24

Table with 4 columns: 年月, 「ガット」作成・担当者, 備考. Rows include dates from 10年2月 to 11年1月 with details on newsletter production and events.

原稿を執筆して下さいました方々に感謝いたします。

平成11年度広報部会活動計画

1999.1.24

Table with 4 columns: 年月, 「ガット」作成・担当者, 備考. Rows include dates from 11年2月 to 12年1月 with details on newsletter production and events.

東村山市民テニス協議会
平成10年度会計決算報告書
(平成10年1月1日～平成12月31日)

平成11年1月24日

協議会会長 松井貞二
財政部 松原秀樹
里見洋子

[収入の部]

科目	平成10年度予算	平成10年度決算	摘要
前期繰越	785,936	785,936	
年会費	4,655,000	4,655,000	325名
ナイター会費	100,000	143,000	@5,000円×20名 ビジター分
雑収入	5,000	110,014	20周年行事特別会計繰入/普通預金利息等
合計	5,545,936	5,693,950	

[支出の部]

科目	平成10年度予算	平成10年度決算	摘要
コート代	1,500,000	1,308,770	¥841,100 (民間=¥467,670)
ボール代	600,000	582,257	4ヶ入=420缶 2ヶ入=240缶 セットボール
団体加盟費	40,000	40,000	東村山市民硬式テニス連盟 @8,000円×5クラブ
会議費	100,000	86,908	運営委員会
保険料	388,700	388,700	@1,300円×299名 (一般家族、家)
技術向上費	340,000	141,391	柳杯ミックスダブルス運営費
技術部費	170,000	80,218	スクール運営費
親睦費	180,000	120,000	納会 (諏訪クラブ)
事務局費	170,000	180,577	会員名簿、事務諸経費
広報費	500,000	462,362	ガット印刷費、郵送費
クラブ運営費	1,145,750	1,145,750	下記
事業積立金	100,000	100,000	30周年記念事業費
予備費	311,486		
小計	5,545,936	4,636,933	
次期繰越金	0	1,057,017	
合計	5,545,936	5,693,950	

(記) 固定費=¥500,000- 変動費=¥430,500- 特別調整費=¥215,250-

(1) 25周年記念行事特別会計

預金額解約 ¥131,254-
解約利息 ¥ 220-
キヤスター△¥ 64,127- (25周年記念品)
残金 ¥ 67,277- (雑収入へ繰入)

(2) 事業積立金特別会計 (30周年)

繰越金=¥516,279-
積立金=¥100,000-
合計=¥616,279-

平成10年度会計監査報告

平成10年度決算報告に対し会計監査の結果、収支帳簿等に相違ないことを認めます。
平成10年1月24日

会計監査 小武海一喜
秋元良子



平成11年度運営委員会活動計画

- 運営委員会の開催
市民テの円滑な運営を目的とし毎月第2日曜日に運営委員会を開催します
- コートの確保
(1)市営コート
・久米川コート 1月～12月の土・日・祝・祭・休日の昼間
・早朝コート 1月～12月の土・日・祝・祭・休日の早朝
・ナイターコート 4月～11月の水曜日
(2)外部コート
*春・秋の大会期間中及び年末・年始などで市営コートが使えないときに、民間コート(セルティス・西武球場等)を確保します。
*久米川コートの混雑緩和のため、東村山高校・第七中学校のコートを確保します。
- 本井教室の開催
- 柳杯ミックス・ダブルス戦の開催
- ナイター会員の募集
3月1日～3月31日の1ヶ月間、ナイター会員を募集します。
- テニス保険の加入
平成11年も例年通りテニス保険に加入しました。
平成11年1月1日～同年12月31日 313名中、休部会員を除く307名。(大東京火災海上保険)
- 新入会員募集
10月1日～10月31日の1ヶ月間、平成12年度の新入会員を募集します。
- 忘年会
市民テ全体の忘年会を、恩多クラブ担当で実施します。
- 検討課題の取り組み
(1)久米川コートの改善について(効率的利用方法・1～3番コートの掘りお越し・金網フェンスの復旧等)
(2)久米川コート及び恩多コートの使用についての、ソフトテニス(軟庭)との話し合いについて
(3)クラブの再編成について
(4)ナイター及び早朝の運用について
(5)その他。

1999年度技術部活動計画

- 定期練習
(1)ジュニア、初心者、初級者の定期練習を行う。
(2)レッスンはI期(1月～3月)、II期(6月～12月)に分けて行う。
(3)コートは前半(9時～10時半)に初心者(ジュニアを含む)をベースとし、後半(10時半～12時)に初級者とし、各2面を使用する。
(4)I期の受講者は前半35名(ジュニア9名を含む)、後半43名とする。
(5)強化練習スクールを毎月第一日曜日に実施する。外部コート(七中)を基本に考えるがコート確保状況によっては久米川コートでの利用も試行的に実施する。
(6)中級スクールを土日以外の祝祭日に実施する。
(久米川コート2面、10時～12時)
- 役割分担
技術部員の役割分担は下記の通りとする。

役 割	氏 名
部長	小泉
副部長	愛甲、ト部、小檜山、阿部(新任)
前半スクール責任者(ジュニアを含む)	ト部
後半スクール責任者	愛甲
中級スクール責任者	阿部
強化練習スクール責任者	小檜山
- その他
(1)技術部員のスクール技術向上のための外部指導員レッスンを行う。
(2)技術部の合宿を行う。(時期未定)
(3)技術向上と親睦交流のため他市、他クラブ等の親善試合を行う。
(4)古いボールの廃棄処理は1番コート内に廃棄ボール箱を準備し、一般会員にも協力してもらう。また、廃棄基準の平準化のためにも廃棄時に講習会を実施する。
(5)技術部の運営全体について一部継続論議を行う。

東村山市民テニス協議会

平成11年1月24日

平成11年度予算(案)

(平成11年1月1日~12月31日)
[収入の部]

会計部

科目	予算	備考
前期繰越	1,057,017	
年会費	4,705,000	324名(平成11年度会員数及び収入表参照)
ナイター会費	100,000	@5,000円×20名
雑収入	35,000	銀行利息及び報奨費(東村山高)
合計	5,897,017	

[支出の部]

科目	予算	備考
コート代	1,600,000	コート使用料(市営及び民間コート)
ボール代	600,000	前年度並
団体加盟費	40,000	東村山硬式テニス連盟 @8,000×5クラブ
会議費	100,000	運営委員会
保険料	399,100	@1,300×307名(一般家族、家)
技術向上費	200,000	外部講習会
技術部費	170,000	スクール運営費
親睦費	330,000	納会、柏崎交流補助、ミックスタブルス運営費
事務局費	200,000	会員名簿
広報費	500,000	ガット印刷費、郵送費
各クラブ運営費	1,163,750	次ページ参照
事業積立金	100,000	30周年記念事業費
小計	5,402,850	
予備費	494,167	
合計	5,897,017	

[予算案、内訳]

*各クラブ運営費

クラブ名	人数	変動費	特別調整費	固定費	運営費合計
恩多クラブ	46	69,000	34,500	100,000	203,500
萩山クラブ	51	76,500	38,250	100,000	214,750
青葉クラブ	54	81,000	40,500	100,000	221,500
美住クラブ	98	147,000	73,500	100,000	320,500
諏訪クラブ	46	69,000	34,500	100,000	203,500
合計	295	442,500	221,250	500,000	1,163,750

*平成11年度会員数及び収入表

クラブ名	新会員3,000円	一般17,000円	家族11,000円	家Jr6,000円	休部2,000円	合計
恩多クラブ	7	34	12	2	5	53
萩山クラブ	7	36	15	1	5	57
青葉クラブ	2	37	17	0	1	55
美住クラブ	14	69	30	5	4	108
諏訪クラブ	3	34	12	3	2	51
合計人数	33	210	86	11	17	324
合計金額	99,000	3,570,000	946,000	66,000	34,000	4,715,000

*但し=新入会員 1名 都合により即休部1万円返却
4,715,000-10,000=4,705,000円が会費総収入

平成11年度会員数 = 324名

会費収入 = ¥4,705,000-

5. 平成11年度活動計画 運営委員会、技術部、広報部、会計部

質疑応答(敬称略)

齋藤(美住): 予算案の技術向上費、技術部費、親睦費の内訳は。

(回答): 技術向上費: 本井教室の開催等。

技術部費: 会議費5万円、事務連絡費3万円、技術向上費7万円、雑費2万円

親睦費: 納会12万円、柏崎交流補助3万円、MD運営費18万円

荒巻(青葉): ナイター及び早朝の運営について

(回答) ナイター: コート代、ボール代市民テ負担、照明代会員負担

早朝: 従来より通年になると2万4千円増

大武(青葉): 早朝コートの通年利用は早朝利用者又は一般会員からの提案か

(回答): 早朝利用者からの提案

田中(恩多): コート代の内訳は

(回答): 市営コート100万円、民間コート50万円、MD代替10万円

以上等の質疑があり下記の事項が決定され、平成11年度活動計画が承認された。

・ナイター会員は従来通り、会費については今後の検討

・早朝コートは通年使用 これに伴うガット文面は修正

・クラブ再編成については今後の検討

ガット1月号 運営委員会報告

討議 12行目 通年利用に変更の方針としました。

とある文面を

通年利用に変更することを総会に諮ります。

に修正します。

東村山市民テニスクラブ協議会役員一覧

(●印は運営委員会委員)

● 会長	松井 貞二 (恩多クラブ)	393-7817
● 副会長	武谷 直也 (恩多クラブ)	391-7994
● "	川路 俊一 (恩多クラブ)	395-3598
● 会計部 部長	松原 秀樹 (美住クラブ)	390-7444
○ " 副部長	里見 洋子 (美住クラブ)	391-2138
● 技術部 部長	小泉 誠 (萩山クラブ)	342-2717
○ " 副部長	愛甲 啓也 (美住クラブ)	395-9870
○ " "	ト部 健人 (美住クラブ)	393-3216
○ " "	小松山 隆 (美住クラブ)	397-0815
○ " "	阿部 昌史 (青葉クラブ)	397-7307
● 広報部 部長	朝倉 守 (恩多クラブ)	393-7646
○ " 副部長	伊藤 建和 (萩山クラブ)	346-1567
● 事務局 局長	安彦 藤作 (青葉クラブ)	394-5812
● " 次長	若林 尚昭 (諏訪クラブ)	0429-22-9686
● 事務局員(コート取り)	上田 俊夫 (萩山クラブ)	395-2406
● "	岡林 宏哲 (恩多クラブ)	393-9258
● "	ト部 健人 (美住クラブ)	393-3216
○ 会計監査	小武海 一喜 (諏訪クラブ)	395-2466
○ "	斉藤 文子 (諏訪クラブ)	394-4593
● 恩多クラブ会長	井上 正	396-1901
● 萩山 "	大川 濃	345-0772
● 青葉 "	阿萬 哲大	395-7423
● 諏訪 "	小松 学	395-8325
● 美住 "	田中 通隆	395-5037

3月のラケットショップフジによる用具指導は

3月7日(日)久米川コートの予定です。

編集後記

今月は平成10年度総会を特集しました。

議長の河野さん、市川さんご苦勞様でした。

朝倉